

## 【政策体系における法人の位置づけ及び役割（年度目標）】

- (1) 独立行政法人国立公文書館に求められる使命
- (2) 館の現状と課題
- (3) 館を取り巻く環境の変化

## 【前文（事業計画）】

- ・政府の公文書管理制度の見直し等への協力
- ・新館建設に係る取組（3館体制における有機的連携の検討）
- ・デジタル化を踏まえた業務の効率化及び質の向上
- ・新型コロナウイルス感染症に関する政府の要請等を踏まえた適切な対策

## 1 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項（1/2）

【重要度】

【困難度】

【指標／数値目標】

## (1) 行政文書等の管理に関する適切な措置

- i) 公文書管理法、ガイドライン等の運用及び改善に係る内閣府支援(特に移管廃棄基準の明確化等に係る業務見直しへの助言)
- ii) 専門的知識を持つ人材の確保・各府省等の取組状況確認の支援、CRO室機能強化のための積極的な対話
- iii) 歴史公文書等の選別等に係る専門的技術的助言、廃棄協議等に関する業務見直しに対応
- iv) 内閣総理大臣からの委任に基づく実地調査
- v) 中間書庫に必要な施設の確保及び運用

【高】

【高】

・RS確認  
：年間350万件以上

## (2) 歴史公文書等の保存及び利用その他の措置

① 保存に関する適切な措置

## ア 受入れに関する措置

- i) 行政機関等からの受入れ
- ii) 司法府からの受入れ実施、立法府からの受入れに係る内閣府支援
- iii) 寄贈・寄託の受入れによる歴史資料等の収集
- iv) 一般の利用に供するまでの作業

【高】

・1年以内の排架達成率  
：100%

## イ 保存に関する措置

- i) 必要な施設を確保しつつ適切に保存を実施、修復
- ii) 電子公文書システムの運用、次期システムの設計・開発及び長期保存のための調査検討
- iii) 複製物作成

・重修復  
：400冊以上  
・リーフキャスト  
：1,200枚以上

② 利用に関する適切な措置

## ア 利用の請求に関する措置

- i) 電子メールの活用等による利用請求へ円滑かつ適切に対応
- ii) 利用制限事由の該当性審査
- iii) 自主的審査
- iv) 審査請求への対応

・30日以内の利用決定  
(大量請求以外)  
：80%以上

## イ 利用の促進に関する措置

- i) 展示（沖縄復帰50周年記念展）
- ii) デジタル化の推進、デジタルアーカイブ・システムの運用
- iii) 見学受入れ、情報発信

【高】

・展示会入場者数：50,000人以上  
・デジタル展示ページビュー数：40万以上  
・デジタル化：新規提供コマ数210万以上  
・参考指標 デジタルアーカイブの総ページビュー数、コンテンツ(目録画面、画面閲覧、資料等)ページビュー数  
(令和2年10月から令和3年9月までの実績：5,876,440ビュー、2,771,081ビュー)

# 【概要】独立行政法人国立公文書館の令和4年度目標・事業計画（案）

## 1 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項（2 / 2）

【重要度】

【困難度】

【指標／数値目標】

### (2) 歴史公文書等の保存及び利用その他の措置

③ 連携、調査研究、国際

#### ア 地方公共団体、関係機関との連携協力

- i) 地方公共団体、関係機関との連携協力
- ii) 公文書館の運営に関する技術上の指導助言、被災公文書等の救援

・指導・助言等の求めがあった場合の対応  
：100%

#### イ 調査研究

- i) 新館における展示・学習・運営等に関する調査研究
- ii) 調査研究成果の公表

・歴史公文書等の保存及び利用に関する  
調査研究成果の情報発信数：5件以上  
(学術誌等における論文・研究ノート等掲載数)

#### ウ 国際的な公文書館活動への参加・貢献

- i) 国際会議等への参画、相互協力等の推進
- ii) 諸外国の先進事例等の収集及び情報発信

・発表を行った国際会議等の数：2回以上

### (3) 研修の実施その他の人材の養成に関する措置

- i) 公文書管理研修及びアーカイブズ研修の実施（オンラインを含む）
- ii) 各府省の公文書管理強化のために令和5年度における研修内容の拡充を検討
- iii) 講師派遣等による支援
- iv) アーキビスト認証の着実な実施及び拡充の検討並びに普及啓発

【高】

【高】

・研修の年間延べ受講者数  
：5,500人以上  
(オンライン形式を含む)  
・アーキビスト認証に関する説明会  
(オンライン形式を含む)の開催回数：5回以上  
・参考指標：認証アーキビストの申請者数・認証者数  
(令和2年度の実績：248名、190名、  
令和3年度の実績：81名、57名)

### (4) アジア歴史資料センターにおける事業の推進

- i) データベースの構築、利便性の向上
- ii) 資料提供機能の拡充

【高】

・データベース検索のページビュー数：540万以上  
・1年以内の公開達成率（戦後期資料に関する  
画像を含む。）：100%  
・公開データの解読補正作業：2,000件以上

## 2 業務運営の効率化に関する事項

- (1) 事務事業の効率化・合理化 / (2) 一般管理費及び事業費の前年度比2%以上削減
- (3) 適正な給与水準 / (4) 契約の適正化 / (5) 情報セキュリティの推進
- (6) LANの運用、次期システムの構築 / (7) 情報システムの適切な整備・管理、PMO設置

## 3 財務内容の改善に関する事項

- (1) 予算の作成・運営及び自己収入増への取組
- (2) 保有資産の見直し、不要財産の国庫納付等

事業収入（写しの交付及び友の会収入  
を除く有償頒布等）：400万円以上

## 4 その他業務運営に関する重要事項

- (1) 体制の整備
- (2) 新館建設等を踏まえた取組  
・展示・運営の検討 ・3館体制に向けた検討
- (3) 内部統制の適切な実施
- (4) 職場環境の整備、テレワークを始めとする働き方改革の推進
- (5) 館職員の育成
- (6) 女性活躍の推進